

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック
(しゃべりBARinサザンセット) 報告書

日時 : 平成 29 年 6 月 9 日 (金) 19 時から 21 時 00 分

会場 : 柳井市文化福社会館

テーマ : 「触法障害者・高齢者支援について」

参加者 : 28 名 (内、社会福祉士正会員 16 名)

報告者 : 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック ブロック長平本康喜

報告作成日 : 平成 29 年 6 月 15 日



6月のしゃべりBARは、触法障害者・高齢者支援センター（以下、センター）の代表理事である富海隆氏と同センター理事の讃井康一氏、池永泰典氏をお迎えして開催しました。まず初めに、代表理事より、設立趣意書を元にセンターの法人登記について、わかりやすく丁寧に説明があり、その後は、実際に関わったケースについて、それぞれ担当した方から説明がありました。講師の言葉の中に「受刑者は様々であり、私たちはボランティアではない、社会福祉士であり専門職なので…」という言葉が、印象に残りました。

質疑応答の時間では、生活困窮者自立相談支援事業との連携や、支援計画の作成のタイミング等、この度は、社会福祉士は勿論、弁護士、司法書士、不動産業等、幅広い業種から約30名程度の参加となり、それぞれの専門性を追求した内容となりました。

また、約8割の方が、初めて聴くテーマということで、法と福祉を繋ぐ担い手が増える足がかりになればと思いました。